

牧之原市総合健康福祉センター さざんか

感染予防に配慮した使用人数の緩和について

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、令和2年5月より条件付き貸し出しを行っていましたが、条件を一部緩和します。

感染防止対策と経済社会活動の両立のため、徹底した感染防止対策の下での安全な利用を図っていくようお願いします。

■部屋の利用人数制限を緩和します

※ただし、感染予防のため飲食を伴う場合は、使用可能人数が異なります。

名称（室名）	使用可能人数（緩和後）	※飲食を伴う使用可能人数	注意事項
会議室 （1・2・3）	各室 25 名 2 部屋使用は 50 名 3 部屋使用は 75 名	各室 12 名 2 部屋使用は 24 名 3 部屋使用は 36 名	水分補給は、飲食としては、扱わない
多目的室	50 名	20 名	
栄養指導室	40 名	20 名	
ふれあいホール	100 名	50～60 名	

■利用代表者へのお願い事項

集団感染（クラスター）発生防止のために、各部屋の利用前に、利用代表者は、利用者全員がルールを遵守いただけるよう周知をお願いします。

【ルール】

- ①参加者全員のマスク着用をすること
- ②館内入口で検温、消毒をしてください。37.5 度以上の方は入館をご遠慮ください。
- ③利用代表者は、利用者全員の氏名・緊急連絡先等を把握していること
（万一のクラスター追跡調査に備えて、最低 1 カ月程度は記録を保管すること）
- ④37.5 度以上の発熱、息苦しさ（呼吸困難）・強いだるさがある、軽度であっても咳・咽頭痛などの病状がある場合は、入館はしない
- ⑤利用者の中で、次の事項に該当する方がいないこと
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
 - ・過去 14 日以内に入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航並びに当該在住者との濃厚接触がある場合
- ⑥使用可能人数を超えていないこと
- ⑦利用者全員が感染防止対策を徹底する
- ⑧万一の感染発生の場合、保健所等公的機関の調査に協力できること
（個人情報の提供等に同意できること）

■会場使用時の注意点

各部屋の利用中は、いわゆる「三つの密」の発生防止を中心に、利用者全員が感染防止対策を積極的に実施いただくようお願いします。

- ・利用代表者は、参加者全員の体温、体調状況を「健康チェックシート」に記入する
- ・社会的距離（ソーシャルディスタンス）の確保する
- ・定期的な換気の励行（窓、ドアを開けるなど室内の換気をする）
- ・人と人との間隔を空け、近距離での会話を控える
- ・使用後に室内の消毒をする（各部屋に消毒セットを用意してあります）

■ 飲食を伴う使用の注意点

- 飲食時は間隔（1.5m 以上）を空けて席を固定し、移動しないようにしてください（立食形式禁止）
- 大皿で取り分ける食事は禁止です
- 飲食時のみマスクを外し、会話時は必ずマスクを着用してください

飲食時の会話は感染拡大に繋がります！厳守した上で利用をお願いします。

使用内容によっては、使用方法・使用可能人数を協議する場合があります。

感染を防ぐため、主催者・参加者ともに充分理解し、了解した上で開催してください。

牧之原市総合健康福祉センター さざんか